

第2回 錦糸町駅周辺まちづくりワークショップ「これワク」実施報告

【日 時】令和5年9月3日（日曜日）午後2時から午後4時まで

【場 所】すみだ産業会館 会議室1・2

【参加者】区内外在住・在勤の方28名、千葉大学学生5名、筑波大学学生6名

【講 師】久米 信行氏（情報経営イノベーション専門職大学教授等）

鈴木 弘樹氏（千葉大学准教授） 藤井 さやか氏（筑波大学准教授）

【テーマ】「錦糸町にあるもの、ないもの」

第2回では、第1回で集まったまちのポテンシャル・課題等の意見を振り返った後、事務局から地下鉄8号線延伸（豊洲駅～住吉駅間）や、他の地域のまちづくり事例について紹介しました。

グループワークでは、「防災の重要性」「PRの重要性」「南北地域の性格付けの方向性」の評価や、「ポテンシャルの活かし方」「課題の改善案」について、各自でグループワークシートにまとめた後、意見交換を行いました。

また、「場所カード」や「立場カード」を活用して、自分とは別の立場になって提案するなど、様々な視点から意見交換を行いました。

最後に、各意見を「活用（工夫して活かすもの）」「改善（より良く変えるもの）」「継承（未来に引き継ぐもの）」別にまとめたアクションリストを作成し、グループごとに発表を行いました。

グループワークで活用した場所カード、立場カード

< 場所カード >

< 立場カード >



グループA 暮らし続けたいまち	グループB 働き続けたいまち	グループC 訪れたいまち
（全員錦糸町に居住） ひとり世帯の日本人の20代 ひとり世帯の外国人の20代 ひとり世帯の日本人の60代 ふたり世帯の日本人の30代 ふたり世帯の日本人の70代 ふたり世帯の外国人の20代 かぞく世帯の外国人の40代 かぞく世帯の日本人の50代	徒歩で通勤する 日本人会員の20代 自転車で通勤する 外国人会員の30代 自転車で通勤する 日本人自営業の60代 徒歩で通勤する 外国人自営業の40代 電車で通勤する 日本人会員の20代 電車で通勤する 外国人会員の50代 バスで通勤する 日本人自営業の20代 バスで通勤する 日本人自営業の40代	千葉に居住する日本人20代がひとり 港区に居住する日本人40代が家族と 横浜に居住する日本人70代が友人・パートナーと 大阪に居住する日本人70代が友人・パートナーと 札幌に居住する外国人30代が友人・パートナーと 福島に居住する日本人50代が家族と 外国に居住する20代が友人・パートナーと 外国に居住する40代が家族と



